



▲マイナンバーカード（見本）

すい環境を整えます。
行政サービスのデジタル化については、総務省が策定した自治体DX推進計画に基づき、市民の利便性向上が見込まれる、子育てや介護等の手続きからマイナンバーカードを用いた行政手続きのオンライン化を推進していきます。

立憲民主党たかつき

人権を尊重した
持続可能なまちづくりを

※岡井寿美代 遠矢家永子
森本 信之 ※は発言者

富田地区のまちづくり
地域共生社会の実現を

議員 富田地区まちづくり基本構想は「多世代が共に育むまちづくり」がコンセプトですが、多世代を包括するには、多様な人たちが豊かに暮らせる地域共生社会の実現の具体化と考えますが、見解を伺います。

市長 基本構想では、誰もが気軽に訪れやすい居場所や多世代の交流を育む拠点などを作ることで、生涯にわたって住み続けた

いと誇れるまちを目指すこととしており、今後は、老朽化した公共施設の再構築等により、多世代がつながり、住民主体の活動を活性化することや、全ての人が生き生きと暮らし続けられるよう、地域共生社会の実現に向けて取り組みます。

公共事業における
木材利用の状況は

議員 本市の木材利用基本方針には、市が行う公共建築物の整備や公共土木事業等に、可能な限り木材を使用することありますが、利用状況を伺います。

市長 子ども未来館では、木造平屋の構造材のうち約9割で市内産木材を利用したほか、安満遺跡公園パークセンターの内装材に市内産木材を利用しています。また、現在建設中の芸術文化劇場では、内装材及び外装材に市内産木材を利用することとしています。

SDGsの優先課題
優先的な施策展開は

議員 国のSDGsアクションプラン2020では、8分野を優先課題として挙げています。本市においては、この8分野の中から最も重要目標を絞り込み、優先的に施策展開すべきと考えますが、見解を伺います。

市長 SDGs先進度調査では、本市は大府内内で4位と高い評価を受けています。また、令和2年度にはSDGsの理念を踏まえた総合計画などを策定しており、これら各種行政計画に基づくまちづくりの推進が8つの優先課題の解決につながるかと考えていることから、引き続き各種計画の推進を図ります。

女性活躍推進
連携した取り組みは

議員 女性活躍推進に関する取り組みは、所管する部局が多部局にまたがっています。女性活躍推進法に

基づく計画を執行するため、どのように連携して取り組むのか伺います。

市長 男女共同参画計画において、「社会的な意思決定への女性の参画拡大」、「働く場での男女平等の推進」、「家族の多様性の尊重と一人ひとりの自立を促す家庭環境の整備」を重点施策として位置付け、庁内組織として男女共同参画推進本部を設置することで、関係部局が連携・調整を図りながら、これら重点施策の推進に取り組んでいます。

